

# 回 覧

令和 5 年度 学術部発 25 号

(一社)岐阜県臨床検査技師会  
会 長 棚村 一彦 <公印略>  
学術部 森本 剛史  
遺伝子・染色体部門長 中山 章文  
臨床微生物部門長 米玉利 準

## 令和 5 年度 岐臨技研修会のご案内

<遺伝子・染色体、臨床微生物部門研修会>

日 時 : 令和 6 年 2 月 25 日 (日) 10:00 ~ 12:00

場 所 : 岐阜医療科学大学 関キャンパス 1 号館 2 階 合同 1 教室

内 容 :

1) 精度管理報告 (臨床微生物部門)

岐阜県立多治見病院 八島 繁子

◇ 微生物精度管理報告の資料は、岐阜県臨床検査技師会のホームページの「学術部」内の「令和5年度精度管理総括集」内の「報告会 Data」から閲覧・ダウンロードしてください。

2) 「感染症検査における従来の遺伝子検査と新技術としての次世代シーケンサー (基礎と応用)」  
~それぞれの利点と欠点について~

イルミナ株式会社 学術  
野村 祐介 先生

駐車場 : 岐阜医療科学大学 関キャンパス駐車場をご利用下さい。

※ 駐車料金 : 無料

参加費 : 岐臨技会員は無料です。県外技師会・日臨技のみの会員は 300 円、非会員は 2,000 円を資料代として徴収し領収書を発行します。

この研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録したもので、研修会参加者には専門(20点)として認定されます。研修会参加者は会員カードをご持参下さい

連絡先 岐阜医療科学大学 臨床検査学科 中山章文  
TEL 0575-22-9401  
anakayama@u-gifu-ms.ac.jp

## 外部講師における講演研修会の目的

今回、イルミナ株式会社の学術として次世代シーケンサーを専門に講演や技術説明に忙しく飛び回っておられる野村祐介先生をお呼びしました。ヒトゲノムプロジェクトにおいて大きな推進技術となった次世代シーケンサー技術が、我々の臨床検査分野にも導入され身近なものとなりつつあります。そこで、この次世代シーケンサー技術の基礎と感染症への応用の実際や、従来の遺伝子検査法と比較した場合の利点と欠点について解りやすく解説して頂きます。質量分析法に次ぐ臨床微生物検査の新技术となる次世代シーケンサー技術について賑やかなディスカッションの講演会にしたいと思っています。多数ご参加ください。

---

---

## 講師略歴

野村 祐介 (Nomura Yusuke)

### 略歴

イルミナ株式会社

学術営業 野村祐介

東京農業大学応用生物科学部醸造科学科卒業後、メルク株式会社などで勤務した後、

現在はイルミナ株式会社にて学術営業として勤務